



校訓と令和7年度の学校教育目標の紹介



橘中学校の校訓は、「自立」「敬愛」「創造」です。私は、この校訓を次のように捉えています。

【校訓】

- 自立** 自ら考え、判断し、自他を尊重しながら力強く行動すること
- 敬愛** 誰に対しても分け隔てなく相手を大切に、愛情を持って接すること
- 創造** 常に前向きな姿勢で新しい価値や文化を創造すること

この校訓を体現した生徒の育成をめざし、学校教育目標を次のように定めました。

【学校教育目標】

「自立」「敬愛」「創造」の精神をもとに、夢や志に向かって主体的に学ぶ生徒の育成

この学校教育目標のもと、今年度私がめざす学校の姿、生徒の姿、職員の姿は、次のとおりです。

【めざす学校像：心穏やかに学び、生活できる学校】

- ・相互尊重の精神を人間関係の基盤とする学校
- ・安全・安心で清潔な学校
- ・地域と共に生徒を育てる開かれた学校

【めざす生徒像：社会の一員としての人間性を身に付けた生徒】

- ・夢や志に向かって進み続ける生徒（強い心を持つ生徒）【自立】
- ・思いやりと豊かな感性を備えた生徒（優しい心を持つ生徒）【敬愛】
- ・自らを振り返り、より良く生きようとする事ができる生徒（誠実な心を持つ生徒）【創造】

【めざす職員像：教育に関わる者としての使命を全うする職員】

- ・生徒に求めるものを言動で示し、教え導く職員【自立】
- ・生徒の一人一人を人間として尊重する職員【敬愛】
- ・自らを振り返り、研鑽し続ける職員【創造】

学校は、「小さな社会」です。生徒たちは、学校の中で「社会人」としての基礎を身に付けます。「社会人」としての基礎、これが「生きる力」です。「生きる力」は、社会生活で必要となる「学力」、社会を生き抜く「体力」、社会の構成員としての「人間性」、この三つをバランスよく兼ね備えた総合的な力であると考えます。

学校がより良い社会でなければ、生徒にとってより良い「社会人」としての基礎（「生きる力」）は身に付きません。

教育はより良い未来社会を築くためにあると思います。それが全ての人々にとって幸せや豊かさにつながるからです。また、未来社会を担う生徒たちにとっては、学校という社会が、未来社会を創る指針となります。よって、学校が「より良い社会」でなければ、未来社会の展望は明るいものとはなりません。

学校を創るのは他の誰でもない、生徒一人一人です。橘中学校は「生徒一人一人が主役の学校」です。それを職員一同しっかりと支えてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ御理解と御協力をよろしくお願いいたします。